

議会報告会実施報告書

開催日時	平成 25 年 5 月 10 日（金） 19 時 00 分～ 20 時 50 分		
開催場所	厚田保健センター1 階	聴 衆	13 名
担当議員	1 班	神崎議員・伊藤議員・加藤議員・棟方議員	

会場で解決した事項

（風力発電事業についての質疑）

Q1 風力発電はクリーンではなく、事故も多く低周波の問題がある。工事期間中には沢山の二酸化炭素が排出されて、環境汚染につながり、健康被害が懸念される。今在る風力発電の電力がどのくらい使われているのか、また事業者の説明会をして欲しいし、パブリックコメントがどの様に評価されているのか？

原発が収束していないのに、安倍首相は海外に原発を売り歩いているが、石狩はこれから LNG ができるのだから風力発電は低周波の問題があるので、考えるべきだ。

A1 市の対応は環境影響評価が出てから実施するかどうかが決定するので、これからの事業です。厚生常任委員会で日本初の洋上風車を取り入れた瀬棚町へ視察に行き、町民が町おこしのひとつとして受け入れ、洋上風車は陸から近いところにあり、また、住宅街の中にも大型の陸上風車がありましたがシャドウウインドの被害はあるが、日照時に止めて対策をしています。町の方や議員にも聞きましたが低周波などの問題はなく、これからも大型風車の導入が進められる予定です。

事業者の説明会は環境室か市民の声を聴く課に要望を出してください。パブリックコメントは委員会にも報告がでて、提出者にも通知が送られている。意見の対応は、既記載、取組済、採用、参考、その他の 5 段階に分かれていて市民の意見を反映しているものもあります。

（水道料金についての質疑）

Q2 水道料金の問題で、新港地域の井戸水は今でも使用していて道も認めているが市議会はどの様に考えているのか？新聞紙上では、4 月からも地下水を使っているのは何故か？

A2 新港の企業は新港管理組合と行政が責任をもって料金問題解決に向けて取り組むべき。平成 4 年から北海道・札幌・小樽・石狩・当別が西部水道事業団を結成して、当別ダムが出来ると恒久水源として使うことは決まっていた事なので、今回の件は事業団と北海道の問題である。

Q3 新港議会についての説明をして欲しい。

A3 管理者は知事、北海道議会議員は 6 人で会派から代表が出ている、石狩市議会は 3 名で小樽も 3 名。石狩は 6 分の 1 の負担金を出して管理している。また、工業用水と当別ダムの水は用途が違うので水質が違う。LNG の進出が決定してこれから税収が上がる

議会報告会実施報告書

地域となる。

(その他の質疑)

Q4 LNG が出来るなら、風力は必要ないのでは

A4 風力発電に適した場所として石狩があるので、数社の企業から誘致の動きがあり、国の基準に沿って進めていることで、市が進めているわけではない。

*今回の原発事故のように1つのエネルギーに頼っていると、事故が起きた場合電力不足となる。多様なエネルギーソースの検討をすべきで、再生可能エネルギーとしての風力発電、太陽光発電、バイオマス発電の導入などは積極的に導入すべきと考える。

Q5 志美の防災計画についての説明と土地の値段はどのくらいなのか

A5 土地開発公社の土地を合併特例債を使って、借金返済するために2ヵ年で土地を購入して、親船地区にある消防署を移設し災害時に備える防災ひろばとして活用する予定である。

37年前は4億2千300万だが利息が加算されていま25億で購入しなければ、負の財産が無くならないので、合併特例債が使えるよう国に要請して実現できた事業なので、合併時の事業にはないものでした。

*40年前(昭和48年購入)は4億3,434万8,000円

Q6 番屋の湯の裁判で弁護士の着手金として700万収めたことについて

A6 1週間前に控訴人の請求を裁判所が棄却した旨のファックスがありましたが、まだ委員会には報告がないので、来週の委員会に正式に報告がある予定です。

*地裁・高裁とも原告の控訴棄却の判決が出ており、現在最高裁に上告中である。着手金の700万円については、裁判が提起され弁護士に依頼した際に発生するものである。

市へ要望する事項

1 志美地域の防災ひろばは、合併特例債で借金返済するのだから、過疎の浜益・厚田のことを考えた政策をして欲しい。

市を通して要請する事項

1 交通手段のバスの便について、利便性を考えて欲しい

議会として対応する事項

(H25年度予算についての質疑)

Q1 予算の資料が解りづらく、数字のみでは伝わらない。

A1 ワーキンググループがみなさまに関わる点をえらんで説明したものです。今後更に検討します。

議会報告会実施報告書

Q2 市長提案の予算に対し、市議会はどのような対応をしているのか？

A2 予算特別委員会で審議して、当日の質疑の内容は翌日質問要旨を箇条書きにまとめ委員会で確認し、その内容を各部ごとにまとめて定例会で報告しているので、その記録の一覧表の配布について検討します。

* 予算特別委員会を設置し、全議員の半数の議員で部局毎に集中的に審議をしている。質疑の内容は翌日要旨を箇条書きにまとめ委員会で確認し、その内容は定例会で委員長の審議結果報告の際に委員長報告として配布されている。

議 長	副議長	1 班代表	2 班代表	3 班代表	4 班代表	事 務 局

議会報告会実施報告書

開催日時	平成 25 年 5 月 10 日（金） 19 時 00 分～20 時 30 分
------	---

議会報告会実施報告書

開催場所	浜益柏木コミセン		聴衆	16名
担当議員	2班	片平議員・高田議長・蜂谷議員・青山議員・大平議員		
<p>会場で解決した事項</p> <p>Q1 風力発電で石狩で5000kw発電と説明があったがどれくらいの世帯を賄えるのか。</p> <p>A1 北海道電気事業協会の資料では1世帯平均消費電力302kwhとしており、昨年10月末の数値で割ると6%賄えることになる。全国平均では、1.6%程度となっている。</p> <p>Q2 原子力に代わる風力発電と言っていたが、風力で賄えるのか。</p> <p>A2 原子力発電650万kwを発電しているが、石狩で計画している3事業でも風力発電ではとても賄いきれない。</p> <p>石狩は、LNG火力発電所建設計画もあり、また、未来志向的には超伝導の計画など新港地区がかえるクリーンエネルギー生産拠点としての方向性を考えている。</p> <p>Q3 津波ハザードマップ作成の進捗状況について聞きたい。</p> <p>A3 これまで、津波被害は太平洋側が多いこともあり、津波高の過去の堆積物調査はそちらを先に行い精度の高いデータを得ている。日本海側は調査個所が多くなかったがその堆積物を見つけ出すことができなかった。しかし、これからも北海道及び国が引き続き行うこととなっている。より科学的根拠を基にした浸水予測図は作成されていないが、現在、これまで道が示した予測による浸水高は、浜益河口で、4.09mなどとなっている。今後、日本海側も科学的な根拠に沿ったハザードマップが作成されることになる。</p> <p>Q4 中学校が元高校校舎に移ったが、旧浜益中学校が避難場所になっているが、どうして建て替えができなかったのか。</p> <p>A4 子どもが減ったことが大きな要因で合併の是非にも遡る問題にもなるので個人意見は今日は差し控えたい。</p> <p>Q5 毘砂別の元青少年海の家を避難所という話があったが、どうなったか。</p> <p>A5 毘砂別のそこを避難所という地元の声があることは以前話したが、老朽化が著しく避難所は神社としている。</p> <p>市へ要望する事項</p> <p>Q1 浜益中学校の部活動が、人数のためできなくなったため、厚田中学校で合同で行っている。今、「送り」だけは支所で行ってもらっているが、「帰り」は親が順番でしている。子どもの数が減れば保護者の負担は大変になる。今後、送迎について考えて欲しい。</p> <p>A1 新学習指導要領では教育の一環としての部活動の強化の提言もなされており、子どもが減って合同で部活動をしなければならない実態と親の負担の解消に地元議員として関係部に働きかけていきたい。</p> <p>Q2 過疎が進む中で、防犯協会などの後継者がいなくて困っている。合併してからの人口減少率は格段の違いがある。市の担当者とも相談したが、組織のあり方として浜益・厚田と統合</p>				

議会報告会実施報告書

も必要ではないか。

A 2 合併後の人口の減少は深刻で、この間約3割減っている。それとの関係で、取り組んだ両区の活力を維持していくために地域自治体を10年後も存続させ機能させていくことが大事として市に求めている。人口減少を食い止めるために、合併プランにあった特養ホームの増設は雇用拡大の面からも絶対必要。また、一次産業とりわけ漁業後継者の育成も急務である。周辺部対策を強化するなかで解決の糸口を見いだしたい。(1年かけて調整する)

Q 3 新港地区の企業で当別ダムの水を使わないところが出てきたが、今後どうするのか。

A 3 新港地区で地下水利用企業は11社でそのうち石狩地区が4社となっている。地下水を利用しても罰則規定がないため当面そのままの状態だ。道も静観している。

新港地区企業の水道料金は使えば使うほど安上がりな料金体系も含め現在の16.7%の値上げとなった。今後もそうなれば料金見直しの問題にも波及する。それと、西部水道企業団から水を買っており、その中に道も加わっている。したがって、市だけの問題ではなく、道や企業団も含め今後のことについて住民から危惧の声が上がっていることを市にしっかり伝えたい。(部局に報告済み)

市を通して要請する事項

Q 1 越波対策など浜益地区を視察して欲しい。

A 1 越波地域は報告会前に視察した。また、市も開発局に強く要望しており、今後も実施を求め強力に進めたい。(部局に報告済み)

Q 2 送毛トンネルの開通が遅れている原因と開通時期などもう少し詳しく関係住民に知らせたい。

A 2 送毛トンネルの開通が遅れている理由として地盤の悪さと人の健康に良くない物質が出たことなどが原因と聞いており、平成25年度中に開通する見通しです。それらの情報や開通期日の目途など情報を正確に伝えるようにしたい。(部局に報告済み)

議会報告会実施報告書

議会として対応する事項

Q1 川下地区で災害が起きた場合どちらに逃げればいいのか。

A1 津波が着たときに避難所というより、より高いところへ逃げる、自らの命は自ら守るという考えの徹底も必要であるが、川下柏木地区は公助の中で避難タワーの設置など議論していきたい。

Q2 越波対策など浜益地区を視察して欲しい。

A2 越波地域は報告会前に視察した。

議会報告会の開催などを活用し出来るだけ現地視察をしていきたい。

(市を通して要請する事項と一部重複)

Q3 浜益の特養ホームの運営委託を社会福祉協議会がなぜやめたのか。社協にはそのような業務を市とタイアップしてやって貰いたいし役割があるのじゃないか。社会福祉法人の委託では人件費などとの関わりで職員は不安になり浜益から出て行くことにもつながる。2年間という期限付きではなく今後も社協が担ってほしい。

A3 2年間で社協が辞めるとは決まっていない。合併前議会で徹底した議論の上、赤字覚悟で建設したものである。合併時の事業計画にある50床規模に増設すれば当然赤字は解消される。社協の業務委託は妥当と考える。この件は増設を含め様々な機会に取り上げていきたい。

議 長	副議長	1 班代表	2 班代表	3 班代表	4 班代表	事 務 局

議会報告会実施報告書

開催日時	平成25年5月10日（金） 19時00分～20時30分		
開催場所	ニューあかしや会館	聴衆	9名
担当議員	3班	長原議員・和田議員・堀江議員・千葉議員・日下部議員・阿部議員	

会場で解決した事項

- Q1** ゲリラ豪雨に対して、川の氾濫や河口の対策はどのようにされるのか。
- A1** 昭和56年に放水路が出来たおかげで、開けると何とかなるようになった。50年に一度の豪雨にもこの放水路が対応出来るよう計画されている。新しい防災計画にも水害対策として位置づけられている。
- Q2** 総務部と企画経済部で予算の半分を使う。市民生活部は一割程度だがそれで良いのか。
- A2** 詳しくは、予算書が図書館に置いてあるので見て頂きたい。
- Q3** 昨年、防災計画を見直ししたと思うが、何時出来上がるのか。
- A3** 防災ガイドを7月から8月にかけて全戸配布する予定になっています。
- Q4** 津波のハザードマップが北海道庁から示されることになっていたと思うが、今回の防災ガイドに載っているのか。
- A4** 北海道庁から示されたものは、これまでの予想図とあまり変わっていない。地区ごとに予想図が出ていて、防災ガイドに示される。
- Q5** 志美地区に建てられる消防の親船支署の建設について、5haで26億円というのはおかしい。市民が大きな借金を背負うことになるのでは。
- A5** この土地開発公社の土地については、どこかで解決しなければならない。後世に負債を残すことになる。一番有利な借入の仕方として、合併特例債を使う。土地開発公社の問題は全国的な問題で国が支援をする形での特例債であり、今回の防災公園の建設は、現在国が進めている防災・減災対策とも合致する施策となります。
- Q6** 旭川で問題になっているが、NPO法人のチェックは適切にされているのか。また、障がい者に対しての事業のメニューが増えているのか。
- A6** たくさんの項目の報告内容が決められており、厳密にチェックされている。また、市では、事業として福祉関係のNPOが多く、活発に活動している。

市へ要望する事項

- 1 防風林の辺り等広く開けなくても良い様な所が除雪されていたが、バス通りや通学路

議会報告会実施報告書

などメイン通りを優先して除雪するべきではないか。

- 2 5年に1度、自治基本条例の見直しをする事になっているが、誰が検証するのか決ま
っていない。常設の検討する委員会が必要ではないか。
- 3 町内会館の指定管理者に対して、事業計画者・報告書・決算報告書を公開するよう、
行政側から指導するべきではないか。
- 4 道営住宅の除雪も、生活道路は市で行ってほしい。
- 5 町内会館の備品である椅子など、買換えに際して市より助成してほしい。

市を通して要請する事項

なし

議会として対応する事項

- 1 道営住宅の集会場でも報告会をやってほしい。

議 長	副議長	1 班代表	2 班代表	3 班代表	4 班代表	事 務 局

議会報告会実施報告書

開催日時	平成25年5月10日（金） 19時00分～20時15分		
開催場所	親船会館	聴衆	25名
担当議員	4班	池端議員・上村議員・伊関議員・村上議員・花田議員	

会場で解決した事項

Q 1 建設水道部所管の道路橋梁新設改良事業の改良箇所はどこか。

A 1 補修計画を策定し老朽化の著しい個所から行っている。

Q 2 道路関係の要望は何処にすればいいのか

A 2 市役所の「市民の声を聞く課」に電話をかけると担当に回してくれる。

Q 3 本町・親船地域の防災無線設置箇所は

A 3 以前行ったサイレンの試験の際聞こえにくかった箇所に吹鳴サイレンを整備予定。

Q 4 津波の想定高はどの程度か。

A 4 確か9メートルと思うが、現在日本海側で過去の津波の痕跡を調べる為ボーリング調査を国で行っている。

Q 5 風力発電計画があるというがどこのメーカーの風車なのか。

A 5 まだ計画段階であり、建設する事業者がメーカーを決定するので不明です。

市へ要望する事項

1 市の指定管理委託料が安く親船会館の管理が大変、会館看板、屋根の補修、水銀灯の修繕を要望する。

（部局に報告済み）

2 親船東地区の舗装に穴や波がうっており雨天時に水が溜まる。

（部局に報告済み）

3 3線のガソリンスタンドから砂利採取している場所までの道路がホコリでひどく夏は窓も開けられない。迂回させるなどできないものか

（部局に報告済み）

4 志美1線の道路は奥に民家があるのに舗装されていない。舗装できないか。

（部局に報告済み）

5 親船東2条、3条は空き地が多く、雑草やニセアカシヤがひどい。

土地所有者に依頼するなど空き地対策を講じてほしい。

（部局に報告済み）

6 キツネの出没が多く対策してほしい。

議会報告会実施報告書

(部局に報告済み)

7 総合体育館建設の要望があったと思うが進捗状況はどうなっているのかと建設を要望してほしい。

(以前、体育協会から要望が出されたが財源の関係で進んでいない。部局に報告済み)

8 体育施設はたくさんあるが音楽を演奏できる施設がない。花川北コミセンは全くダメ。音楽協会などと連携し音楽演奏できるように改装してほしい。

9 この地域（親船地区）の子供たちは放課後に遊ぶ場所がない。

厚田・浜益地域も同じだと思う。あい・ポートや図書館まで年に何回かスクールバスを運行してほしい。

(部局に報告済み)

10 一時間に1本のバスしかなく、花川方面へは乗換が必要で不便。高齢化も進んでいることから、せめて花川経由（コープ付近）のバスを運行してもらおうよう要望願いたい。

(部局に報告済み)

市を通して要請する事項

なし

議 長	副議長	1 班代表	2 班代表	3 班代表	4 班代表	事 務 局